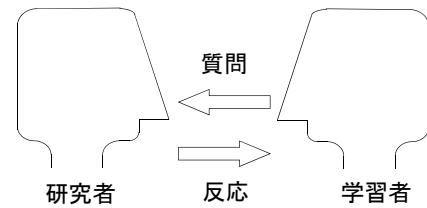


情報を求める脳内神経機構

東京工業大学
中村清彦

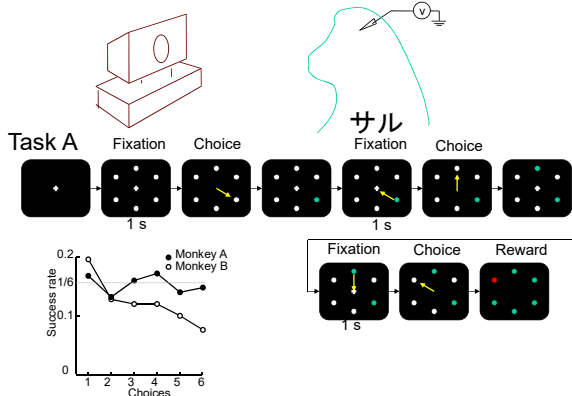
1. Active learningにおけるentropy最小化
2. サル脳内のentropy最小化の神経機構

Active learning

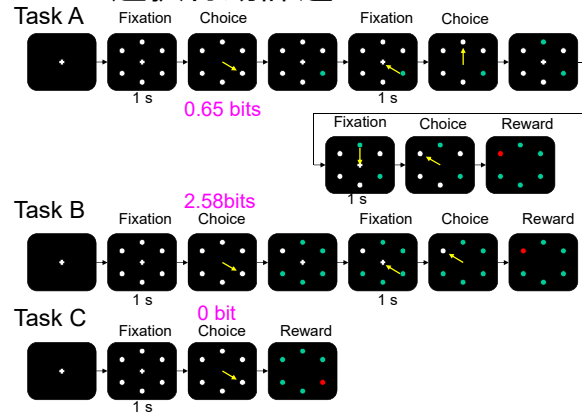


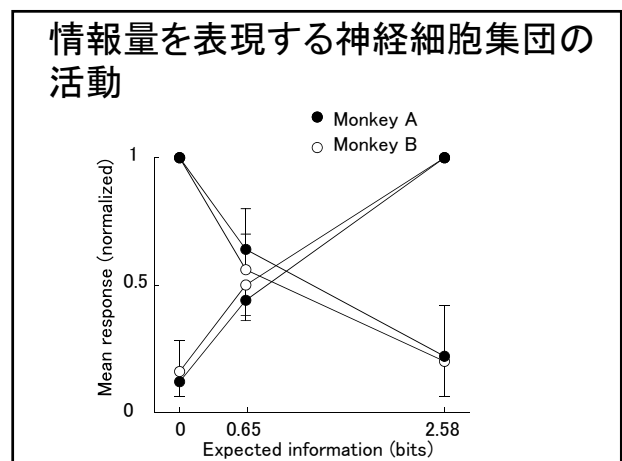
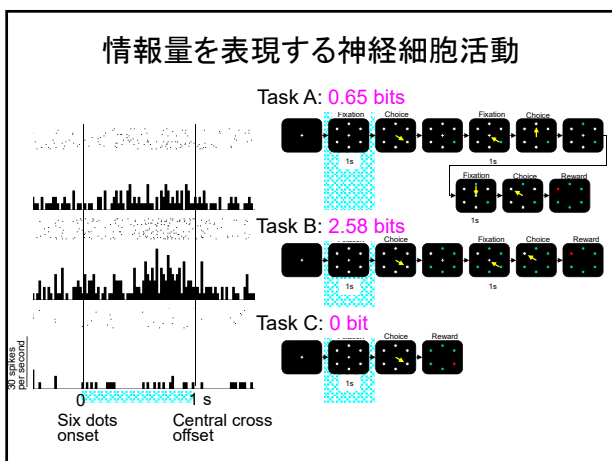
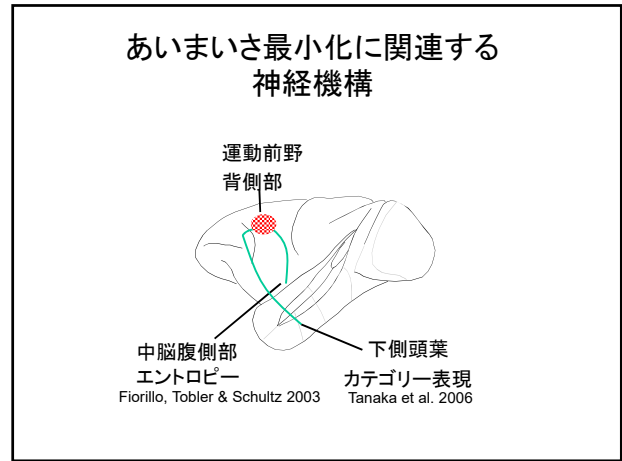
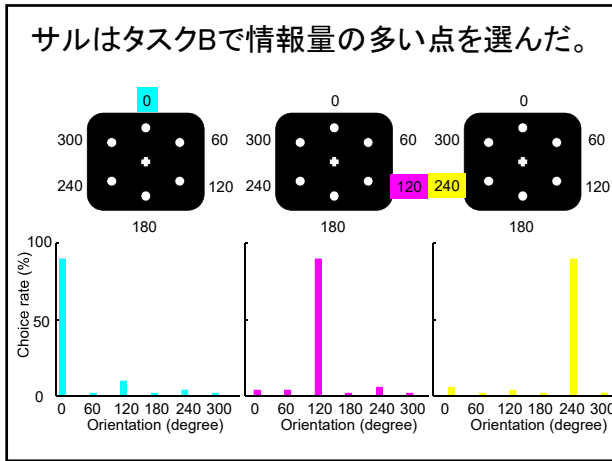
少ないテスト(質問)回数で学習できるテスト(質問)法は？

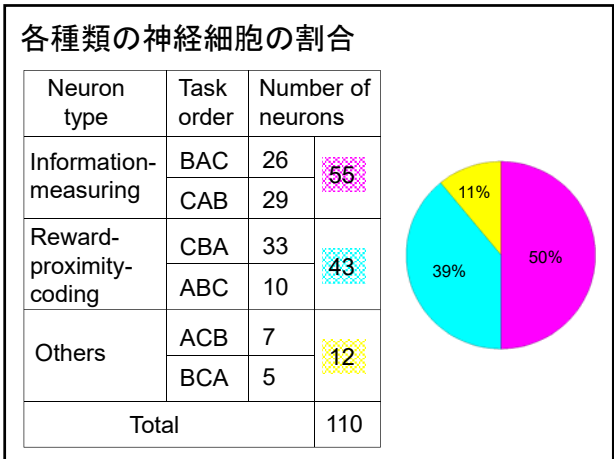
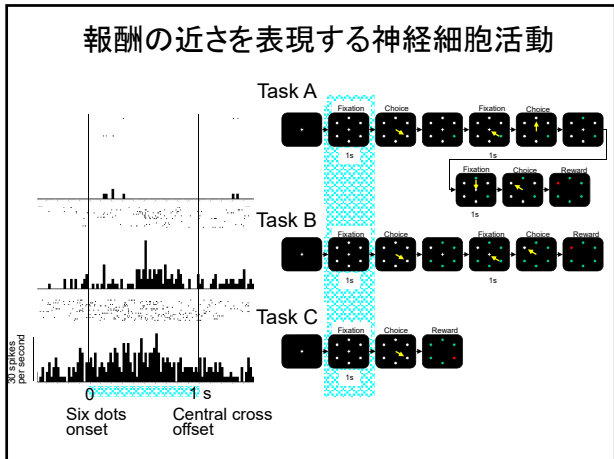
サルの選択行動課題



サルの選択行動課題







まとめ

- サルは情報量の多い選択肢を選択した。
- この選択行動の間に、サル運動前野背側部に情報量と相関のある神経活動が見つかった。
- 運動前野背側部には報酬の近さに相関する神経活動も存在した。

結論

運動前野背側部は情報量(エントロピー減少量)の計算に関与することが示唆される。